

交通安全情報

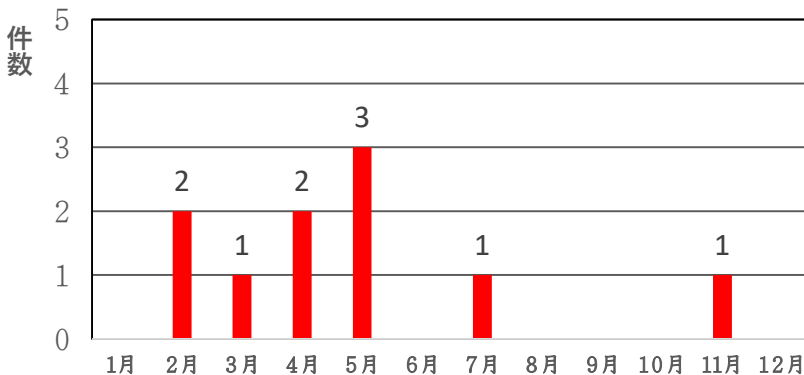
平成31年3月
警視庁交通部

去年は飲酒死亡事故が多発しました。 飲酒運転の根絶を！！



2018年は、飲酒事故のために10名もの尊い命が奪われました。
今一度、飲酒運転根絶に向け、ご自身のみならず周囲の方への声掛けをお願いします。

飲酒運転による交通死亡事故の発生件数（2018年）



左グラフは、原付以上の第1
当事者が飲酒した後に起こした
交通死亡事故の件数です。
2018年は、上半期に連続発生
していることがわかります。
2018年に発生した10件の死亡
事故のうち6件は、土日に発生
しています。

去年の都内における飲酒事故は177件発生し、時間帯別に見ると、深夜0～2時、午前8～10時の順に多く発生しています。

翌日に車の運転を予定している日は、飲酒の量に気をつけてください。

飲酒運転は、運転者のみならず、酒類提供罪（車に乗ってきた人に酒を出す）・同乗罪（飲酒をした人に運転させる その車に乗る）・車両等提供罪（飲酒をした人に車を提供する）として、**運転者以外にも厳しい処罰**が科せられます。

ハンドルキーパー運動推進中！



このマークをご存じですか？

仲間同士で車で飲食店などに行った場合、酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けるという飲酒運転根絶運動のひとつです。飲酒の席にいる全員で、飲酒運転をしない・させない意識を持ちましょう！

許しません 飲んで乗る人 飲ます人